

平成26年8月25日

**岩手県宮古市の仮設住宅で  
学生による法律相談などのボランティア活動を実施します**

[教育機能]

広島大学法学部民法ゼミの学生ら10人が、9月9日（火）から14日（日）にかけて、東日本大震災で被災した岩手県宮古市の仮設住宅で法律相談などのボランティア活動を実施します。

この活動は、震災のあった平成23年度から毎年1回実施し、今回で4回目。被災者の方の悩みや不安の解消に少しでも役立てるようと、同ゼミを担当する鳥谷部<sup>とりやへ</sup>茂教授の呼びかけで始まりました。

被災地の仮設住宅の集会所で震災発生時の様子や仮設住宅の生活での困りごとなどを聞く、いわゆる「サロン活動」を中心とした交流を通じて、法律問題の相談も行っています。住宅問題や相続問題などの法律相談にも、気さくに説明してもらえるとということで好評を得ております。

また、この活動はボランティア精神を身に付け、豊かな人間性や社会性を育むとともに、言葉・文化・年代・境遇の異なる被災地の方々とのコミュニケーションを取り、法学部で学んできたことを実際に活用する経験を積むなどの貴重な機会であり、その教育的意義は非常に大きいと考えます。

大規模な被災地の復興はまだ進んでおらず、依然、仮設住宅に暮らすたくさんの被災者がいます。今後も被災者に寄り添うボランティア活動を継続していきます。

■東日本大震災ボランティア活動実施状況

年度	期間 (移動日を含む)	人数	内容
23	9月11日(日)~16日(金)	14名	移動日2日、被災地見学1日、サロン活動3日
24	9月10日(月)~15日(土)	14名	移動日2日、被災地見学1日、サロン活動2日、畑・海岸のガラス破片等除去作業1日
25	9月2日(日)~7日(金)	21名	移動日2日、被災地見学1日、サロン活動2日、仮設住宅ベンチ補修作業1日
26	9月9日(火)~14日(日)	10名	移動日2日、被災地見学1日、サロン活動3日

【お問い合わせ先】

広島大学東広島地区運営支援部社会科学部研究科支援室 中本 真樹  
TEL: 082-424-4645 FAX: 082-424-7212  
e-mail: syakai-soumu-kaikei@office.hiroshima-u.ac.jp

参考：昨年度の様子



サロンの様子（右側手前が鳥谷部教授）



被災地の方との交流



仮設住宅ベンチ補修作業